



Tokyo Tech

東京工業大学のご案内

オープンファシリティセンター研究戦略室

- 東京工業大学について
- 中期目標
- オープンファシリティセンターについて

令和2年7月23日 東京工業大学
オープンファシリティセンター
研究基盤戦略室

東京工業大学について

1881（明治14）年に東京職工学校として現在の東京都台東区蔵前に設立

1923（大正12）年9月1日 関東大震災で壊滅的被害を受ける

1924（大正13）年 現在の目黒区大岡山に移転

1929（昭和4）年 大学に昇格し東京工業大学となる

2004（平成16）年 国立大学法人東京工業大学となる

2018（平成30）年 指定国立大学法人となる

※我が国の大学における教育研究水準の著しい向上とイノベーション創出を図るため、文部科学大臣が世界最高水準の教育研究活動の展開が相当程度見込まれる国立大学法人を「指定国立大学法人」として指定することができる制度

「煙突のある所蔵前人あり」

東京工業大学について

本学の使命（国立大学法人東京工業大学組織運営規則第2条2）

大学は、将来、工業技術者、工業経営者、理工学の研究者、教育者として指導的役割を果たすことができる有能善良な公民を育成する目標のもとに、これに必要な一般的教養と専門的知識とを学生に修得させるとともに、理学及び工学に関する理論と応用を研究し、その深奥を究めて科学と技術の水準を高め、もって文化の進展に寄与し、人類の福祉に貢献することをその目的及び使命とする。

所在地

- ①大岡山キャンパス
東京都目黒区大岡山2-12-1
- ②すずかけ台キャンパス
神奈川県横浜市緑区長津田町4259番地
- ③田町キャンパス
東京都港区芝浦3-3-6



中期目標について

第3期中期目標期間の基本方針

『出藍の学府の創造。日本の東工大から世界の Tokyo Tech へ』

教育

トップレベルの質の高い教育を実現して、世界に飛翔する気概と異文化を受容する柔軟性を具備し、科学技術を俯瞰できる優れた人材を輩出する

研究

地球環境と人類の調和を尊重しつつ、真理の探究と革新的科学技術の創出によって、産業の進展に寄与するとともに、地球上全ての構成員の福祉の増進に資する

共通

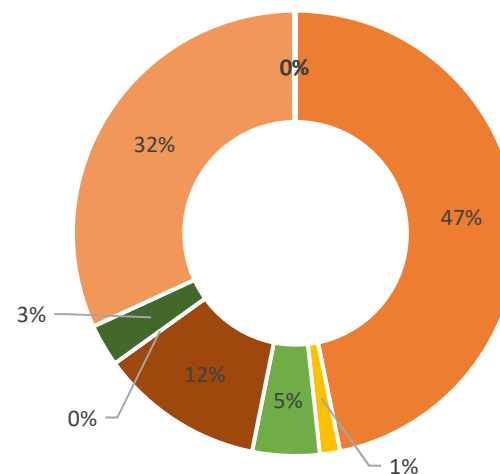
全世界的な課題への対応を希求する社会の潮流に真摯に向き合い、学術的な叡智に立脚して社会と科学技術を客観的に分析し、深く洞察することにより未来社会像をデザインし、広く社会と共有するとともに、本学の教育と研究に還元することを教育・研究の共通目標とする。

財務について

収入

区分		決算額（百万円）
運営費交付金		22622
施設整備費補助金		712
補助金等収入		2360
自己収入		7249
内訳	授業料、入学料及び検定料収入	5770
	附属病院収入	0
	雑収入	1479
産学連携等研究費収入および寄付金収入等		15352
引当金取崩		0
長期借入金		0
目的積立金取崩		55
合計		48403

収入

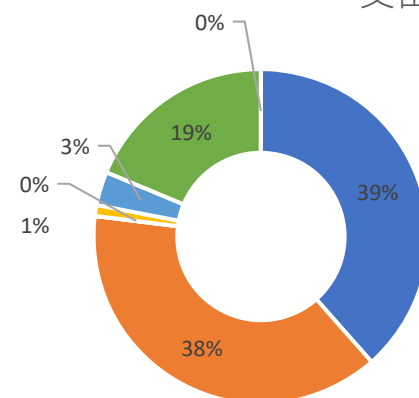


- 運営費交付金
- 施設整備費補助金
- 補助金等収入
- 内訳 授業料、入学料及び検定料収入
- 内訳 附属病院収入
- 内訳 雑収入
- 産学連携等研究費収入および寄付金収入等
- 引当金取崩
- 長期借入金
- 目的積立金取崩

支出

区分		決算額（百万円）
業務費		27899
内訳	教育研究経費	27899
	診療経費	0
施設整備費		762
補助金等		2360
産学連携等研究経費及び寄付金事業費等		13577
長期借入金償還金		0
合計		44599

支出



- 業務費
- 内訳 教育研究経費
- 内訳 診療経費
- 施設整備費
- 補助金等
- 産学連携等研究経費及び寄付金事業費等
- 長期借入金償還金

財務について

学生納付金収入の推移

	h27	h28	h29
授業料	3,955,872	4,394,899	4,354,097
入学料	859,395	891,994	928,259
検定料	17,541	180,984	200,144

	検定料	入学料	授業料
学部2019/8以前	17,000	282,000	535,800
学部2019/9以降	17,000	282,000	635,400
大学院2019/8以前入学	30,000	282,000	535,800
大学院2019/9以降入学	30,000	282,000	635,400
聴講生	-	-	-
科目等履修生	9,800	28,200	14,800/単位
特別聴講学生	-	-	-
研究生	9,800	84,600	356,400
特別研究学生	-	-	-
海外交流学生 海外訪問学生	9,800	84,600	29,700

国立大学校法人東京工業大学 アドバンスメントオフィス規則等制定に基づいて

1. 趣旨

令和2年1月24日

国立大学校法人東京工業大学組織運営規則改正

令和2年4月

アドバンスメントオフィス, 戦略的経営オフィス,
オープンファシリティセンター各組織規定が制定

2. 対象規則

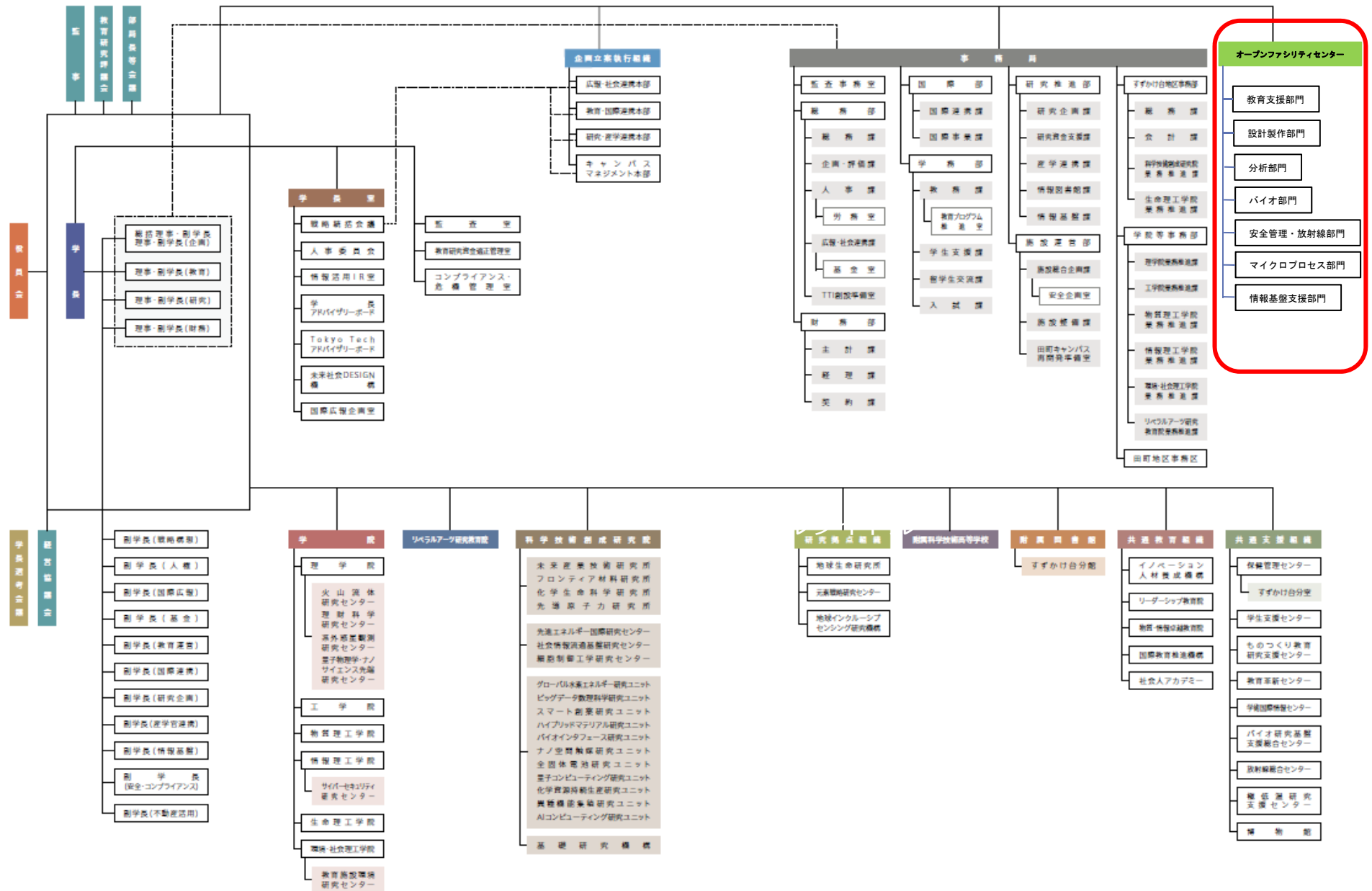
○国立学校法人東京工業大学アドバンスメントオフィス規則

○国立学校法人東京工業大学戦略的経営オフィス

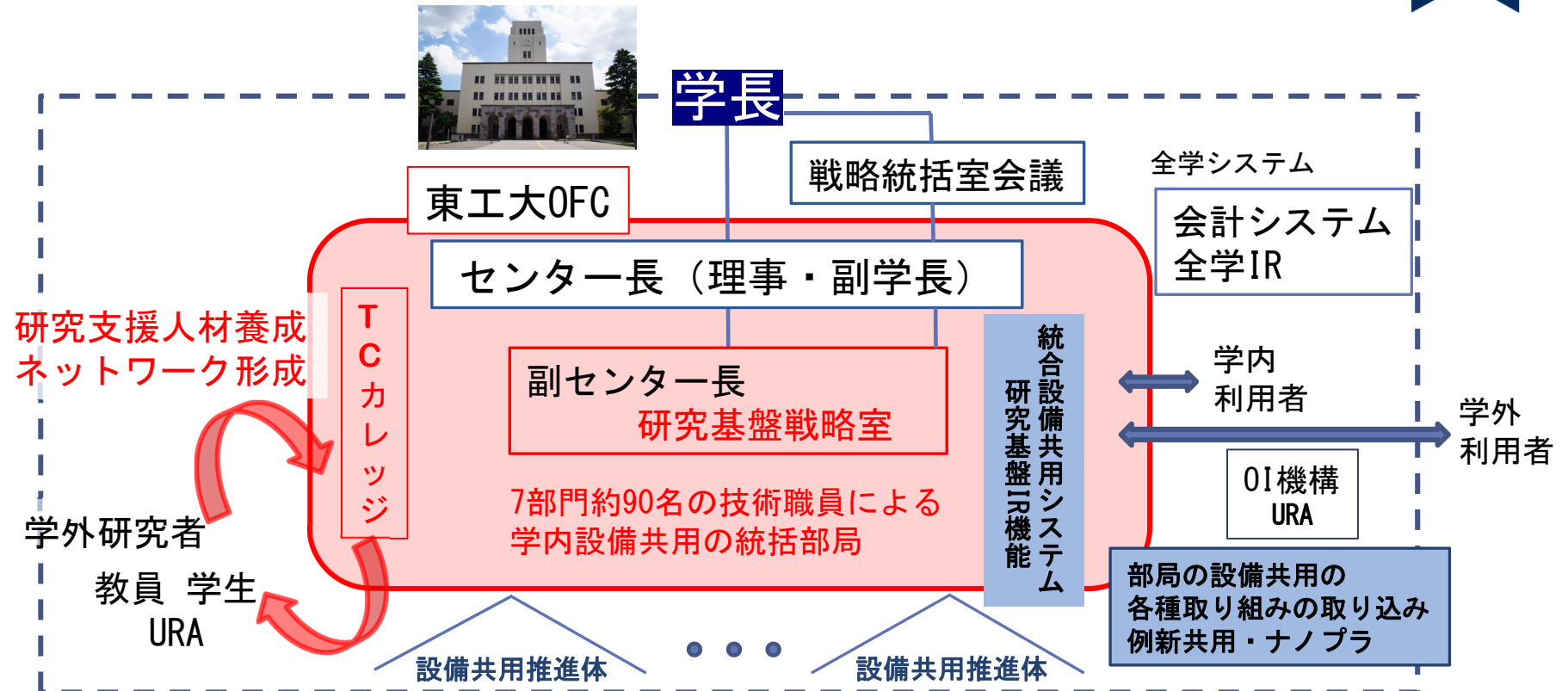
○国立学校法人東京工業大学オープンファシリティセンター規則

3. 施行日

令和2年4月1日



東京工業大学コアファシリティ構築支援プログラム 東工大オープンファシリティセンター (OFC) 構想



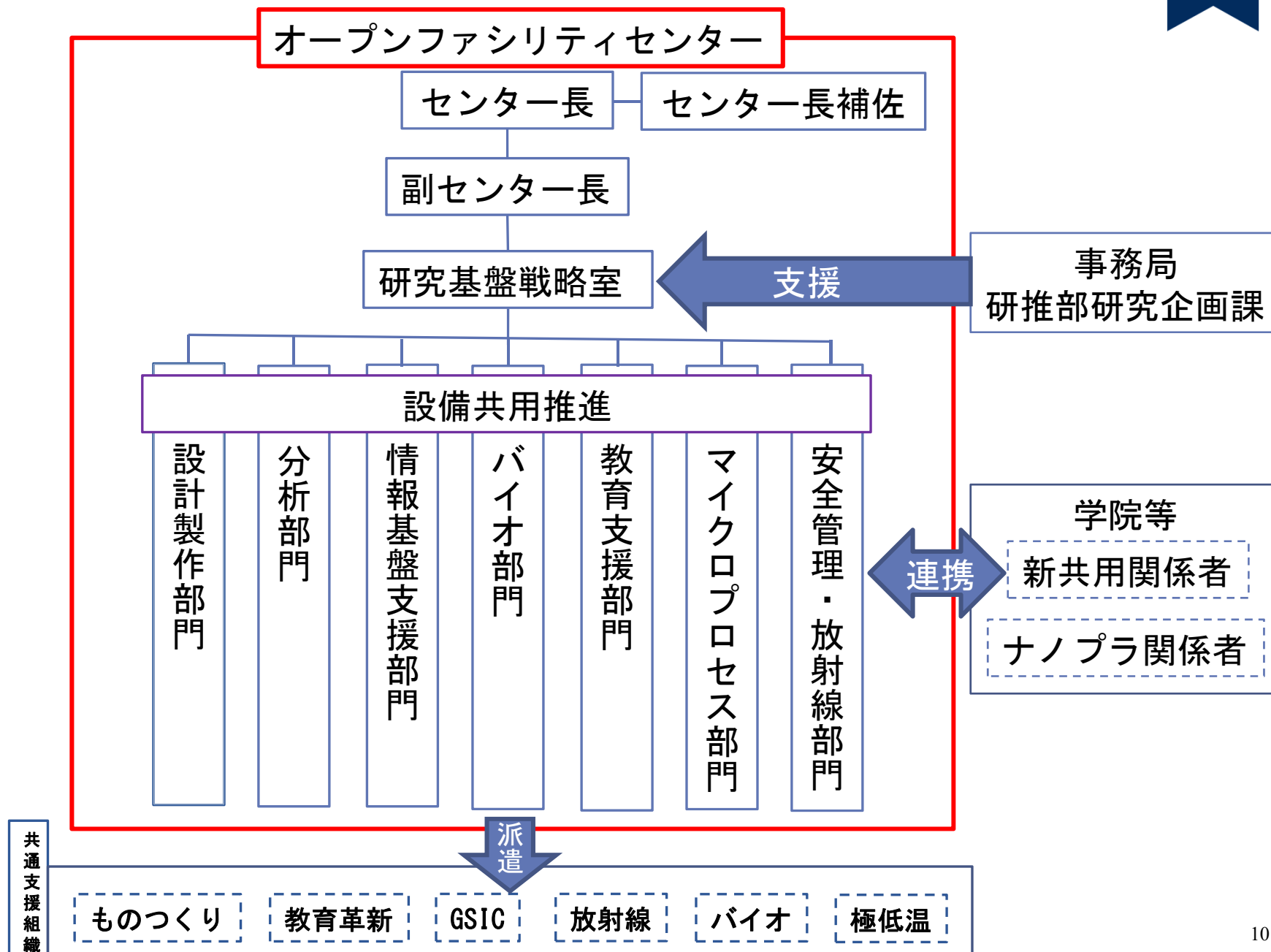
I. 東工大共用設備の統合管理

- (1) 設備共用推進体を用いた各種の設備共用活動の統合
- (2) 研究基盤IR機能を持った統合設備共用システムの構築

II. 研究基盤に関する高度専門人財の養成と認定

- (1) テクニカルコンダクター (TC) 制度の導入
- (2) 東工大TCカレッジの創設：TCの養成と認定

オープンファシリティセンターの組織



設備共用推進体とは

設備共用推進体の目的

本学における研究力強化の一環として、本学が保有する研究設備・機器・装置の効果的な利用を図り、研究環境の充実に資するため、部局及び組織若しくは各教員の管理を体制化し、学内外への共用化に展開することを目的とする。

設備共用推進体の設置

設備共用推進体は、オープンファシリティセンター（以下「センター」という。）の下に設置するものとし、センターは設備共用推進体を監督するとともに、設備共用にかかる支援を行うものとする。

- 2 設備共用推進体は次の各号のいずれかに該当する場合に設置することができる。
 - 一 複数の研究設備・機器・装置の共用を行う場合
 - 二 複数の研究設備・機器・装置等を整備した部屋の共用を行う場合
 - 三 単一の研究設備・機器・装置であって、かつ、共用において多数の利用が見込まれる場合

東京工業大学オープンファシリティセンターとは

本学オープンファシリティセンターは技術職員を全学集約し、7部門体制で全学の研究および教育活動に対する様々な技術支援を行っております。

工作・加工に関する業務

- 装置や部品の試作設計・相談
- 工作機械のセルフ利用者への対応
- 3次元座標測定・3Dプリンターなど

試料分析に関する業務

- 各種分析
- 分析機器のセルフ利用者への対応
- 分析値のデータベース情報提供

安全管理に関する業務

- 工場の安全管理
- 化学薬品・廃棄物処理管理
- 安全教育
- 動物管理に関する業務

研究支援に関する業務

- 有機・無機・バイオ研究の技術支援
- 研究用機器や部品の試作・設計相談
- 低温技術
- 半導体・MEMSデバイスのプロセスおよび評価技術
- 教育用計算機システムの運用管理

教育支援に関する業務

- 学生実験・実習などの技術的サポート
- 設計・製図指導、CAD講習
- 試料分析・測定技術指導
- 物理・化学の実験実習への技術支援・指導
- 情報基礎教育施設の管理および利用者への技術指導

部門関連実験室等の一部紹介 -1



マイクロプロセス部門の実験室風景



名称	MALDI TOF-MS(飛行時間型質量分析装置)
型番	ultraflex TOF/TOF
メーカー	BRUKER
設置場所	B1・B2-B棟 311号室
特徴	ペプチドおよびタンパク質、核酸等の質量分析ができます。 マトリックス支援レーザー脱離イオン化法 (MALDI) は、 幅広い生体関連物質をほとんど分解しないソフトなイオン化法です。
利用方法	バイオ部門に解析依頼してください。 詳細は、「業務内容>質量分析」をご覧ください。



名称	Genetic Analyzer (DNA Sequencer)
型番	3730xl DNA Analyzer
メーカー	Applied Biosystems
設置場所	B1・B2-B棟 311号室
特徴	96本キャピラリー搭載、POP-7 約2時間30分で850塩基の解析が可能です
利用方法	バイオ部門に解析依頼してください。 詳細は、「業務内容>DNAシーケンス解析サービス」をご覧ください。

バイオ部門の関連装置

部門関連実験室等の一部紹介 -2



設計製作部門の工場風景



情報基盤支援部門

東工大オープンファシリティセンターの今後の展開

今年度の4月より東工大オープンファシリティセンターとして組織改革をし、より働きがいのある、より大学の発展に貢献できる組織として生まれ変わりました。

世界最高の理工系総合大学を目指し、発展を続ける
東工大オープンファシリティセンターにご注目ください！

世界の研究分野でご活躍されている先生方のいらっしゃる
東工大で技術的業務に従事してみませんか？



Tokyo Tech

ご清聴ありがとうございました

